

## ■ 絶滅危惧種カワラノギクの観察と相模川ふれあい科学館見学ツアー

平成30年11月10日(土)、一般市民の方13名と役員・事務局8名、計21名にて、「絶滅危惧種カワラノギクの観察と相模川ふれあい科学館見学ツアー」が開催されました。

まずは、市民会館よりバスで光明学園相模原高等学校へ向かい、先生と生徒達からカワラノギクの生態等をご教示頂きました。最近の異常気象に伴う河川の氾濫で、丸石の下に生息するカワラノギクが絶滅しかかっているというお話を聞き、その保全活動の難しさと貴重な植物であるということを認識させていただきました。机上での説明の後、実際に高校生が保全活動を行っている川原にて観察会を行いました。当日は、前日の雨も上がって天気も良く、白と薄紫のきれいな花を咲かせており、とても感動しました。

観察会の後、「相模川ふれあい科学館」の見学では、普段見ることができないバックヤードもガイド付きで見学させていただき、参加された市民のみなさまも非常に興味をもって聞き入っておりました。

(東京電力パワーグリッド(株) 竹内)



実施日：平成30年11月10日(土)

会場：光明学園相模原高等学校、相模川ふれあい科学館 アクアリウムさがみはら 他

参加者数：13人

講師：光明学園相模原高等学校生物部、相模川ふれあい科学館 アクアリウムさがみはら

参加役員：三菱重工業(株)、(株)ニコン、東京ガス(株)、東京電力パワーグリッド(株)、昭和電線ケーブルシステム(株)、日産自動車(株)